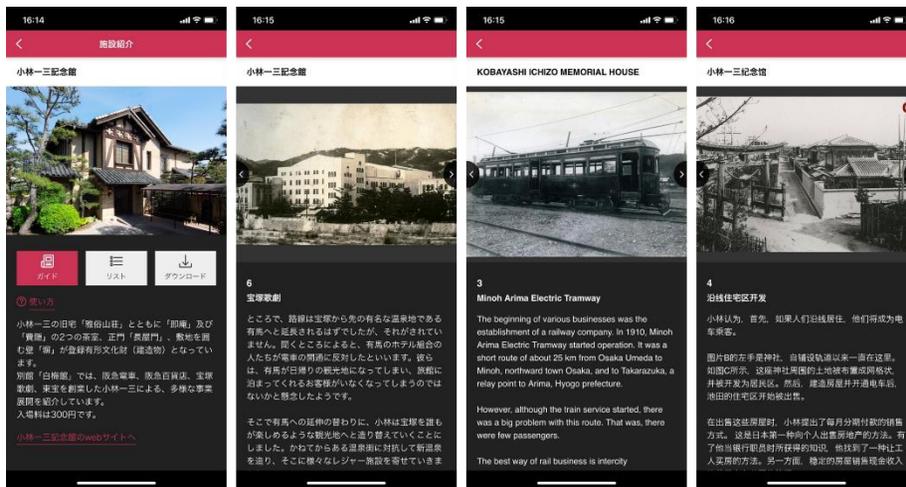




ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が 小林一三記念館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、公益財団法人阪急文化財団が運営する小林一三記念館に導入されたことを7月3日に発表いたします。



導入の背景

小林一三記念館では、外国語案内のためのツールとして、ポケット学芸員の導入を決定しました。配信するコンテンツは、日本を代表する実業家のひとりである小林一三（1873～1957）が創業した阪急電鉄、阪急百貨店、宝塚歌劇、そして東宝へと広がるビジネス展開の多様化の様子などについて、館内展示に則して作成。いくつかの名シーンからなるコンパクトで魅力的なストーリーを、日本語と英語・中国語で展開しています。

2020年4月にはWi-Fi環境の準備も整い、それと同時に運用を開始する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館によって一時中断。緊急事態宣言の解除後、5月30日（土）の開館を受けて配信が開始され、来館者への展示解説として活用されています。



小林一三記念館について

小林一三記念館は、実業家・小林一三の旧邸である洋館「雅俗山荘」を中心に、実績を紹介する施設として2010年に開館しました。「雅俗山荘」では、1957年に逸翁美術館として開館して以来、50年にわたって小林一三収集の美術品コレクションを公開してきましたが、2009年に美術館が新設・移転したことに伴い「小林一三記念館」として一新。現在は、1973年に敷地内に増築された現「白梅館」とともに、逸翁（小林一三の雅号）の業績に思いを馳せることができます。

また、雅俗山荘の内部は、2009年に文化庁より「雅俗山荘」、茶室「即庵」「費隠」、正門の「長屋門」及び「塀」が国登録有形文化財（建造物）に認定されたことを機に、居住当時の状態に復元。往時の活力を偲ばせます。

【導入施設】

小林一三記念館

〒563-0053 大阪府池田市建石町7-17
TEL：072-751-3865
<http://www.hankyu-bunka.or.jp/>
（公益財団法人阪急文化財団）



ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアムで共用的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしておけば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。

ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声など多様なスタイルで情報が配信されています。



2020年6月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／札幌芸術の森野外美術館／だて歴史文化ミュージアム／史跡北黄金貝塚講演／岩手県立博物館／諸橋近代美術館／ミュージアムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／飯能市立博物館 きっとす／埼玉県立近代美術館／造幣さいたま博物館／浦安市郷土博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷区立岡本公園民家園／世田谷区立次大夫堀公園民家園／くにたち郷土文化館／慶應義塾大学／賀川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／紙の博物館／昭和館／船の科学館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／神奈川県立歴史博物館／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷土博物館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／長野市立博物館／松本市時計博物館／松本市山と自然博物館／日本童画美術館 イルフ童画館／窪田空穂記念館／松本市立博物館／岐阜県博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／逸翁美術館／小林一三記念館／大阪市立科学館／造幣博物館／神戸ビーフ館／姫路市立美術館／松江歴史館／松江ホールエンヤ伝承館／島根県立美術館／ふくやま文学館／中原中也記念館／萩博物館／高松市公文書館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民俗資料館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公園／高松市公文書館／上島町岩城郷土館／高知県立美術館／横山隆一記念まんが館／福岡アジア美術館／北九州市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／佐賀県多久市／熊本博物館／熊本県立装飾古墳館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／鹿児島県歴史資料センター黎明館／鹿児島県立博物館／かごしま環境未来館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」



アプリの詳細情報はこちらから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはこちらから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロードいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)



Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



ダウンロード
ページ

iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」のご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>